

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 大里 忠 弘

副会長 宮内 榮

幹事 金島 弘

会計 金子 芳 則

2012～2013年度 RIテーマ

奉仕を通じて平和を

*Peace Through Service*

2012～2013 RI会長 田 中 作 次



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

e-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2725号 (2012年9月5日発行)

## 今週のプログラム

### 『循環器薬学について』

千葉科学大学薬学部教授 森 雅 博 様

## 前回の例会報告 (8月29日)

点鐘： 大里 忠 弘 会長

国歌斉唱、ロータリーソング：手にてつないで

### 会長挨拶

二十四節気の処暑（暑さがやみ涼しくなるころ）が過ぎたと言うのに、まだまだここ銚子でも連日気温が30度を超える暑い日が続いております。わたしは、夏バテとは無縁であると思っていたのですが、どうもこのところ調子が悪く何事にも意欲が湧いて来ません。会員の皆様方にはくれぐれも健康管理に気をつけてお過ごしください。

さて本日の卓話は織田パストガバナーによる「決議23-34」についてのお話ですが、この文書は我が銚子クラブの活動計画書に毎年掲載されており、4月の地区協議会においても社

会奉仕委員長が必ずそれぞれのクラブ活動計画書に載せるよう要請していたものです。ロータリークラブの理念の一端が述べられている非常に重要な文書であります。数多いロータリーの公式文書の中でも奉仕理念に書かれているのは「決議23-34」のみであり、2010年のRI規定審議会においてこの文書をそのままロータリーの奉仕理念とする決議案が圧倒的多数で可決されたそうです。一般的には1923年に開催されたセントルイス大会に提出された第34号議案であったからこう呼ばれており、「決議23-34」は「社会奉仕に関する1923年の声明」として手続き要覧にも載っております。

いざ読んでみますと私には結構難解であり、今日の卓話で少しでもロータリアンとして理解できれば良いなと思います。それでは後程、織田パストガバナーよりよろしくお願い致します。



第2790地区

ガバナー 得 居 仁 (松戸東RC)

会報委員

大岩將道、坂本尚史、越川信一

## 会員の記念日

◇ 誕生日おめでとうございます

信太 秀紀 会員  
(8月25日)



◇ 入会記念日おめでとうございます。

大岩 将道 会員 (8月28日)

◇ 創業記念日おめでとうございます

石川 徹 会員 (8月1日)  
佐藤 直子 会員 (8月1日)

## 幹事報告

1. 世界平和フォーラム広島登録について  
……ガバナー事務所
2. 9月ロータリーレート \$=80 円  
……ガバナー事務所
3. 第28回関東近県中学生選抜野球大会の終了について  
……銚子市体育協会

## お客様

なし

## 委員会報告

- ◇ 親睦活動委員会 (石毛委員長)  
観月会のお知らせ
- ◇ 会員増強情報委員会 (宮内 (秀) 委員長)  
今週は会員候補者推薦用紙をお帰りの際、机の上に置いていってください。
- ◇ 社会奉仕委員会 (猿田委員長)  
今日は織田吉郎会員に「決議 23-34 について」話して頂きます。

ニコニコ

なし

## 卓話

ロータリー史上の金字塔と讃えられる格調高い宣言文「決議 23-34」の重要な4つのポイント

織田 吉郎 会員

1番重要なポイントは、この決議はロータリーの奉仕理念を確立した唯一のドキュメントだということです。ロータリーの公式文献は数多いのですが Ideal of Service (奉仕の理想) について触れているのはこの一節のみです。

第1項にこう書いています。「ロータリーは基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれにともなう他人の為に奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾をやわらげようとするものである。この哲学は超我の奉仕の哲学であり、これは「最も良く奉仕する者最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである」

この Ideal of Service を企業活動の中に持ち込み、育もうというのが綱領つまり「ロータリーの目的」です。この決議 23-34 を理解すればロータリーに集う目的が理解できる、そういう意味でロータリーの公式文献の中で最も大切な文献なのです。

2番目に大事なポイントは、これがロータリーの全ての奉仕活動の指針であるということです。

現在手続要覧では、この決議は社会奉仕の項目に入っていて、表題も「社会奉仕に関する1923年の声明」となっていますので、これは社会奉仕活動の指針であると間違えて解釈している人が多いようです。しかしこの決議が生まれた1923年には四大奉仕という考え方はまだ無くて、これが誕生するのは4年後の1927年です。従ってこの決議はロータリーの全ての奉

仕活動の指針であると知っておく必要があります。

**3番目に大事なポイントはロータリーの哲学は実践哲学であるということ、いたずらに理屈をこねるだけでなく、奉仕活動を実践する必要がある**とっていることです。

奉仕の理念の研鑽を怠って、奉仕活動の実践にのみ走り回る会員を良く見かけますが、それ以上に多く見かけるのが理屈の世界に浸るのみで、全く奉仕活動の実践に無関心な会員の存在です。

決議 23-34 では、奉仕の理念の研鑽を怠ることなく、一方で活発な奉仕活動を展開する会員を目指そうと言っています。

**4番目に大事なポイントは、クラブは絶対的自治権を持っている**ということです。

第5項に「各ロータリークラブはクラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利を持っている。RI はどんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを命じたり、禁じたりすることは絶対にしてはならない」と言い切っています。

しかし、現在の RI や国際R財団はトップダウンで人道支援団体化をめざしています。ここに RI がこの決議を抹消したい最大の理由があるのです。

わが銚子クラブの細則第9条は「決議 23-34」です。そこにはこう書いてあります。

「輝かしい機会を与えてきたロータリアンの指針であり、またロータリーの方針を明確に表す至高の決議である。本細則に決議 23-34 を添付し、本クラブならびに本クラブ会員は決議 23-34 を堅持してロータリー活動に邁進する」これは銚子クラブの「高い誇り」です。RI がどのような方向に進んでも私たちはこの決議に則って活動します、という「高らかな自治の宣言」です。

こうしたクラブは当地区では増えつつあります。私がガバナーの時、他地区のガバナーにも推奨したこともあって他地区でもクラブ細則に決議 23-34 を入れる動きが出てきていると聞いています。

皆さん、是非今一度じっくり決議 23-34 を読

み込んでください。

ロータリーの先人たちが構築してくれた深く、厚みのある、手触りの確かなロータリー論をクラブの活動に有効に利用しない手はありません。

#### 両RC合同スポーツ大会より (8/21)



見事なフォーム



ボールの行方やいかに！



懇親会での大里会長の挨拶



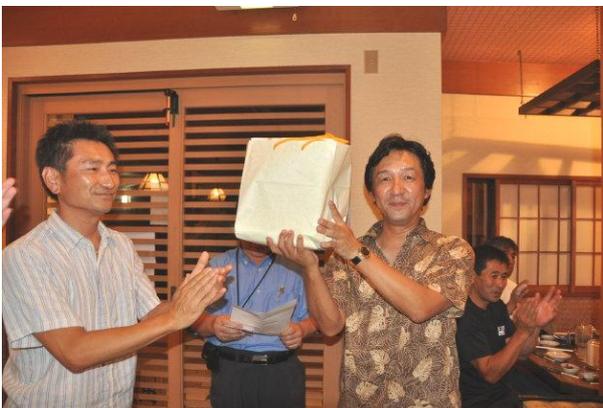
5 位に佐藤会員



15 位に金島会員



25 位は金子会員



宮内（秀）会員には“お疲れ賞”



ベストスコア賞内田会員

### 【出席報告】

会員総数 39名 出席計算 37名  
 出席：29名 欠席8名 出席率 78.38%  
 欠席：青野君・阿天坊君・石川君・栢尾君・  
 越川君・坂本君・杉山君・内田君

### 【M U】

岡根君（8/28 銚子東）

地区委員長連絡会議、ガバナー補佐・地区委員長合同会議（8/21）  
 織田君

### 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 5,000	計	¥ 70,000
スモールコイン	¥ 2,720	計	¥ 12,975
米山BOX	¥ -	計	¥ 5,841

### 次週のプログラム（9月12日）

『 ガバナー補佐訪問 』

第7分区ガバナー補佐 栗田壯一 様  
 （八日市場RC）

お弁当：あぐり（幕の内）

### 編集後記（by T.S.）

私は所用で不参加でしたが、多くの会員のご参加を得て大いに親睦を深めたスポーツ大会でした。懇親会も盛り上がったようです。受賞された皆さん、おめでとうございます。

先週の例会は、ジオパーク現地審査のため欠席しました。合格することを期待しています。